

補助事業番号 24-4-069

補助事業名 平成24年度（復興支援）被災者の自立支援、就業支援を目的とした活動

補助事業者 財団法人 全国青少年教化協議会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ア. 被災地高校生のこころのケアと就労・就学のためのコミュニケーションスキル向上支援

被災地である宮城県の沿岸地域において、震災によるこころの不安を抱え、対人関係に不安をおぼえている高校生が、自らのこころの状態を客観的に見つめ、家族や友人等との円滑なコミュニケーションを実現させるための巡回型の講座を実施した。

さらに、講座のテキストとして、また講座終了後にも手元に置いて読み返すことのできる冊子「コミュニケーション・ハンドブック」を作成、継続的なこころのケアおよびコミュニケーションのスキル獲得による就労・進学支援の一助とすることで被災地高校生の自立に寄与した。

(2) 実施内容 (<http://www.zenseikyo.or.jp/katsudo/saigai/higashinippon/2.html>)

ア. 被災地高校生に対するコミュニケーション・スキルアップのための巡回講座開催

イ. セルフケアの方法や自己表現方法等を記した「コミュニケーション・ハンドブック」の作成と被災地高校生への配布



2. 予想される事業実施効果

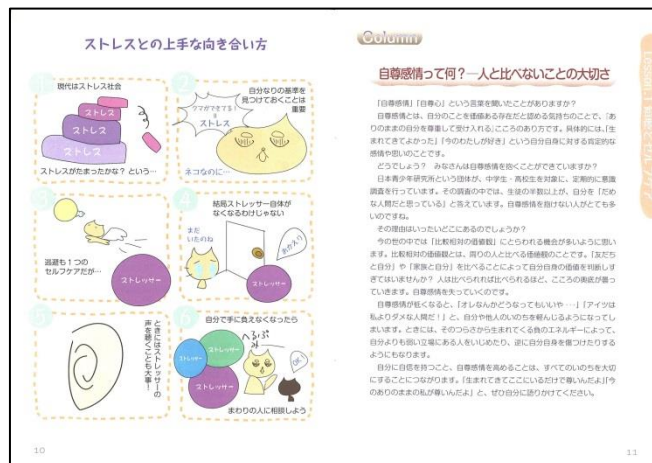
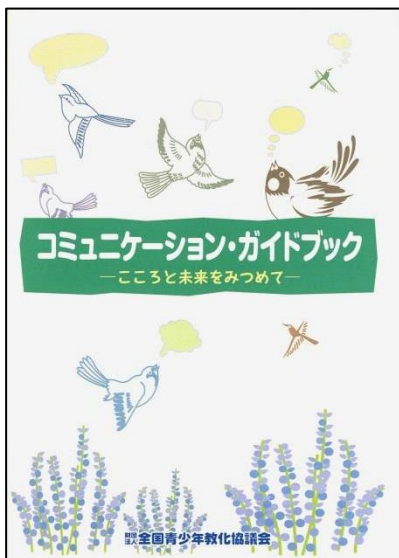
【生徒のアンケートから】

- ・言葉以外の要素によるコミュニケーションを知ることができた。
- ・笑顔の効果を学んだ。
- ・上手な頼み方と断り方を知ることができた。
- ・「聞く」と「聴く」のちがいがわかりやすかった。
- ・面接は、コミュニケーションの場であるというお話に納得した。
- ・姿勢を変えるだけで、印象がさまざまに変わるというテーマが興味深かった。
- ・自己分析の中で、思うよりも自分が考えていたのと違い、考えさせられた。
- ・自尊感情について考えることができた。

3. 本事業により作成した成果物等

(http://www.zenseikyo.or.jp/katsudo/saigai/higashinippon/post_89.html)

「コミュニケーション・ガイドブック」(32頁・A5版)



4. 本事業内容についての問合せ

団体名：財団法人 全国青少年教化協議会

住所：104-0045

東京都中央区築地 3-7-5 築地 AI ビル 5 階

代表者名：理事長 佐々木孝一

担当者名：神 仁

電話番号：03-3541-6725

FAX：03-3541-6747

E-mail：gbs@zenseikyo.or.jp

URL：<http://www.zenseikyo.or.jp/>